



ロータリー:
変化をもたらす

Weekly

尾張旭ロータリークラブ



・会長 西尾輝久 ・幹事 菊田利昭 ・クラブ会報 加藤清久
 ・例会日 毎週金曜日 12:30 ・例会場 〒488-0801 尾張旭市東大道町原田 2570-3
 ・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
 E-mail : jimmu@owariasahi-rc.org URL : http://www.owariasahi-rc.org

2017-18年度 地区方針 「今日からのロータリーを楽しもう！」

本日 第2257回 2017年9月1日(金) No. 2142

本日のプログラム Today's Program

卓話担当者:各委員長

点 鐘

卓話者:古橋エツ子米山記念奨学・

ロータリー財団委員長

箕輪 良孝国際奉仕委員長

ロータリーソング 「君が代」「四つのテスト」 演題:「各委員長事業説明」

前回 第2256回 2017年8月25日(金) 記 録

○斉唱:「うみ」

○出席者:会員 21名中 16名出席 出席率 76.19%
 前々回補正出席率 8月4日分 95.23%

会長あいさつ 西尾 輝久



加計学園の獣医学部の新設をめぐって今、国会で問題になっていますが、真偽の程は未だ不透明な様であります。獣医師は適正な数になっているがどうかを調べてみました。東京

京医科歯科大学の川淵教授によると獣医師全体で見ればその数はむしろ飽和気味の様です。獣医師免許を持つ人は約 39,000 人で、その 4 割がペットの診療を行っています。次いで鳥インフルエンザ、口蹄疫などの伝染病予防や食の安全のために働く公務員が 25%で、製薬会社などで実験動物を管理して新薬開発を手がける獣医師や大学教授が 15%、牛や豚などの家畜を診る産業動物獣医師 11%です。

その中で免許があっても医師として活動しない人も 10%位いるそうです。そして、問題なのは、現在もそして将来的にも産業動物の獣医師や公務員が不足している地域によっては深刻な事態が発生する可能性があるということです。中でも北海道、東海、九州さらには懸案の四国地域において不足が顕著になるとされます。これに対してペット等の診療を行う小動物の獣医師は今後確実に増えると予測されますが、現在値で分析しても北海道、関東、東海地域は医師過剰は継続するようです。結論的には不足する畜産分野、公務員獣医師の養成を学部新設の条件として設置を認めるというのは良い意見だと思います。

幹事報告

・8/18(金)尾張旭青年会議所総会 於 渋川福祉センター
 古橋裕志副会長、菊田幹事 出席
 次回の会合:第6回理事役員会 於尾張旭市商工会館内 第一会議室 13:40~

基本教育と識字率向上/ロータリーの友・OFDY

	9月8日(金)	9月12日(火)	9月22日(金)	9月30日(土)
例会予定	卓話担当者:社会奉仕・親睦委員長 卓話者: " 演題:「各委員長事業説明」	(15日振替) 神野 重行ガバナー公式訪問 (瀬戸・尾張旭・瀬戸北・愛知長久手 RC 合同例会) 於サンプラザシーズンズ 卓話:2760 地区ガバナー 神野 重行君 演題:「ガバナー訪問に因んで」	卓話担当者:プログラム委員会 卓話者:笠松体操クラブ 代表 笠松 茂様 笠松 和永様 演題:「オリンピックへの道」	月見例会 (29日振替) 於良福寺書院 18:00 点鐘

ニコボックス

- 昨日、今日と大変暑い日が続いています。健康には十分注意して下さい。 西尾 輝久君
- 3分スピーチをさせていただきます。私が健康法を語るのはおこがましいのですが・・・ 菊田 利昭君
- 最近欠席が多く、ご迷惑をおかけしております。 飯田 幸雄君
- 今年のカバナー補佐鈴木文勝さんは、旧財団の委員長です。今期、またお世話になります。 加藤 清久君
- シベリアのツンドラ地帯、永久凍土が急速に溶けています。地球温暖化のせいですか。環境保全に気を配りましょう。 加藤 清久君
- 8月20日まで、別所・草津・軽井沢と、のんびりしてきました。まだリズムに乗れません。 金森 俊輔君
- 金森青少年奉仕委員長、箕輪戦略委員長の卓話を楽しみにしております。 桜井 雅博君
- 急に暑くなりました。身体に気を付けましょう。 舟橋 龍秀君
- 出逢いや縁を大切に感じました。友 遠路より 来たり 我 また 楽しからず 古橋 裕志君

卓話



戦略委員会 委員長 箕輪良孝

前年度再生委員会を設置し今後の尾張旭ロータリークラブの在り方について協議しその成果が、今年度のクラブ運営に反映しています。今年度はRI地区の方針で戦略委員会を設置するように指導があり当クラブも会長方針で設置することとなりました。前年度の再生委員会の継続として活動していきます。

尚委員会委員は、役職 各委員会の委員長で構成し、次の委員の皆様です。

西尾輝久、古橋裕志、菊田利昭、森井晴生、井田武憲、桜井雅博、松永洋子、舟橋龍秀、山田直樹、仲澤昌容、加藤清久、高島 昇、箕輪良孝

協議課題としては次の内容を重点課題として進めます。

1 会員増強

2 奉仕を通じた広報活動

3 親睦と例会の在り方

4 財政問題

5 その他

「戦略」という名前がついており内容についてやや疑問を持っていますが、先週のカバナー補佐訪問の際、この委員会について説明がありました。要するにロータリークラブは原則としては単年度の方針ですが、継続的な考えを必要としているので、この分野での役割を戦略委員会が担っていくということです。

当クラブはまずは会員を増やすことが最大の課題です。そのためには、例会の在り方、親睦の在り方を検討し、新たな会員が入会してよかったですと思われるクラブ造りを進める事です。更にクラブの奉仕活動を地域に啓発し地域に認められるものにしていかなければなりません。

個人的には、ロータリークラブは仲良しクラブで良いと思います。会員が仲良く楽しく集うところに、自然発生的に奉仕活動が生まれれば良いのではないかと思います。例会で、親睦会で、それぞれ職業の違った会員がそれぞれの人生で培った情報を相互に提供し更なる会員の人生の糧になっていくことが魅力ではないかと思います。当クラブは再来年に創立50周年を迎えます。それまでに会員30名を達成したいです。



青少年奉仕委員長 金森俊輔

当クラブが実施してきた東北訪問は、今年度6年目に入り避難されていた人々が帰還される地域も出るため、記念する年と位置づけ今年も訪問を実施します。ミニスポーツ大会、小学校サッカー大会、なわとび大会、珠算大会へのメダル贈呈；旭野高校・西中学校の吹奏楽、尾張旭児童合唱団演奏会への協賛；旭野高校1年生への自転車ワイヤーロックキー贈呈は、それぞれ賛同されている事業なので継続して行います。

また本年度は小規模保育所、認可外保育施設などへの援助など、子育て事業に対する支援を行って行きたいと考えています。尾張旭市役所こども課の協力を得て、近く各施設との協議を行う予定です。新任の委員長として至らないことばかりですので、前委員長の加藤清久様のご指導の下、松永洋子委員と協力し、一步一步事業を進めて行きたいと思っております。

会員各位のご協力、ご理解をお願いいたします。